

**施策体系シート(行政経営Bシート)**

作成者	組織	首都圏戦略課	職	課長	氏名	竹内 政則
評価者	組織	首都圏戦略課	職	課長	氏名	竹内 政則

施策	施策の目標	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		評価
					(年度)	(年度)	
施策1	首都圏誘客500万人構想の推進	首都圏からの入込客数	千人	5,000 (H27)	2,426 (H25)	2,419 (H26)	B

施策の目標達成に向けて重点的に取り組むべき課題							課題に対する主な取り組み				評価		
施策	課題	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		事務事業	対象	予算 (千円)	決算 (千円)	事業の有効性	今後の方向性	
					(年度)	(年度)							
施策1	課題1	効果的な情報発信	首都圏からの入込客数	千人	5,000 (H27)	2,426 (H25)	2,419 (H26)	1 新幹線開業PR推進ファンド事業資金貸付金	首都圏観光客	269,000	269,000	A	見直し
	2 首都圏交通機関タイアップ情報発信事業費							首都圏観光客	8,800	8,800	B	継続	
	課題2	受け地での魅力づくり	首都圏からの入込客数	千人	5,000 (H27)	2,426 (H25)	2,419 (H26)	再掲 新幹線開業PR推進ファンド事業資金貸付金	首都圏観光客	269,000	269,000	A	見直し

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b>	新幹線開業PR推進ファンド事業資金貸付金	<b>事業開始年度</b>	H25	<b>事業終了予定年度</b>	
		<b>根拠法令・計画等</b>	新幹線開業PR戦略実行プラン		

<b>作成者</b>	<b>組織</b>	首都圏戦略課			
	<b>職・氏名</b>	専門員 真金 聖			
	<b>電話番号</b>	076 - 225 - 1537 内線 3943			

**事業の背景・目的**  
 新幹線開業を見据え、「新幹線開業PR戦略実行プラン」に基づき、首都圏からの誘客を図るため、これら事業の円滑な実施のため、(公社)石川県観光連盟に対して資金繰りに必要な資金の貸し付けを行う。

- 事業の概要**
- 1 貸付額 269,000千円
  - 2 貸付先 (公社)石川県観光連盟

- 【参考】実施事業内容**
- 1 効果的な情報発信
    - (1) 「日本橋・京橋まつり」への本格参加  
 (ノブレット出演による石川の祭りや伝統芸能等の披露、特産品を販売するブースの出展)
    - (2) オーケストラ・アンサンブル金沢とのタイアップによる開業PRコンサート
    - (3) 「いしかわマルシェ」の開催(石川の食材を使用したスイーツ、惣菜、物産の販売など)
    - (4) 「ふるさと祭り東京」への出展
    - (5) 「いしかわ伝統工芸フェア」への出展
    - (6) 観光物産展「いしかわ百万石物語展」の開催
    - (7) JRグループ会社とのタイアップによる石川フェアの開催(ホテル内レストランで県産食材を活用したPR)
    - (8) 「ひゃくまんさん」を活用したPR
    - (9) 女性向けの情報発信
      - ・上質な旅行に関心を寄せる女性読者を抱える雑誌社とのタイアップ(世界文化社)
      - ・若い女性会員を多数有する雑誌社を活用したPR(スターツ出版)
    - (10) 時間的・経済的にゆとりがある方への情報発信  
 (東急電鉄の沿線コミュニティ誌等での特集記事の掲載、「いしかわ学」講座の開催など)
    - (11) 石川ゆかりの地でのキャンペーン
      - ・板橋区民まつりへの出展
      - ・平成27年5月に実施する東大五月祭での開業PRイベントの企画立案
    - (12) ファミリー層向け情報発信  
 (首都圏等公設プラネタリウムを活用した石川の魅力発信(平成26年映像制作、平成27年放映))
  - 2 受け地での魅力づくり
    - (1) 旅行商品造成に向けた取り組み
      - ・いしかわ旅行商品プロモーション会議の開催  
 (市町・観光団体等が旅行商品造成責任者に提案し、助言を得るとともに商品化を働きかける機会を提供)
      - ・旅行商品造成に向けた広域観光団体等の取り組みに対する支援
      - ・旅行会社を対象とした観光素材を巡るエクスカージョンの実施
    - (2) 観光客のニーズや嗜好に応じた石川の魅力発信  
 (初めての観光客向け・リピーター観光客向けガイドブックの作成・配布)
    - (3) 北陸ダスティネーションキャンペーン全国宣伝販売促進会議の開催(平成26年10月富山市で開催)
    - (4) 地域の観光情報センターの機能強化(県内6カ所の観光情報センターに配置するコンシェルジュの育成)
    - (5) 石川の魅力を体感できる開業イベント開催に向けた準備
    - (6) 大手飲食店情報検索サイトと連携した観光情報の提供

施策・課題の状況							
<b>施策</b>	首都圏誘客500万人構想の推進				<b>評価</b>	B	
<b>課題</b>	効果的な情報発信						
	<b>指標</b>	首都圏からの入込客数				<b>単位</b>	千人
	<b>目標値</b>	<b>現状値</b>					
	平成27年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	5,000	2,427	2,320	2,338	2,426	2,419	

事業費						
	<b>(単位:千円)</b>	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
<b>事業費</b>	予算				63,000	269,000
	決算				63,000	269,000
<b>一般財源</b>	予算				0	0
	決算				0	0
<b>事業費累計</b>					63,000	332,000

評価														
<b>項目</b>	<b>評価</b>	<b>左記の評価の理由</b>												
事業の有効性  (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)	A	JRによるCMなど開業プロモーションの本格化するタイミングを捉え、首都圏で石川の魅力を体験する情報発信を波状的に展開した結果、北陸新幹線に関する認知度は向上した。 <b>【北陸新幹線にかかる認知度調査】</b> <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">平成22年度</td> <td style="text-align: center;">平成26年度</td> </tr> <tr> <td>北陸新幹線の認知度</td> <td style="text-align: center;">60.6%</td> <td style="text-align: center;">→ 88.4%</td> </tr> <tr> <td>開業時間</td> <td style="text-align: center;">4.4%</td> <td style="text-align: center;">→ 53.4%</td> </tr> <tr> <td>所要時間</td> <td style="text-align: center;">7.6%</td> <td style="text-align: center;">→ 44.4%</td> </tr> </table> 首都圏からの入込客数については、新幹線開業前の出控えが懸念される中、首都圏等での情報発信を行った結果、前年と同水準を確保できた。		平成22年度	平成26年度	北陸新幹線の認知度	60.6%	→ 88.4%	開業時間	4.4%	→ 53.4%	所要時間	7.6%	→ 44.4%
		平成22年度	平成26年度											
北陸新幹線の認知度	60.6%	→ 88.4%												
開業時間	4.4%	→ 53.4%												
所要時間	7.6%	→ 44.4%												
今後の方向性  (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	見直し	北陸新幹線の開業効果を県下全域へ波及させ、それを持続・発展させていくために、本県を訪れる観光客の満足度を高め、リピーター化につなげる誘客施策を展開するとともに、新幹線開業によって高まった本県への関心をさらに向上させるため、タイミングを捉え効果的な情報発信を展開する。												

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b>	首都圏交通機関タイアップ情報発信事業	<b>事業開始年度</b>	H24	<b>事業終了予定年度</b>	
		<b>根拠法令・計画等</b>	新幹線開業PR戦略実行プラン		

<b>作成者</b>	<b>組織</b>	首都圏戦略課			
	<b>職・氏名</b>	主事 宮本 隆希			
	<b>電話番号</b>	076 - 225 - 1537 内線 3945			

**事業の背景・目的**  
北陸新幹線金沢開業を見据え、首都圏における認知度向上のため、交通事業者のネットワークを活用することにより、効率的かつ効果的な情報発信を行い、誘客促進を図る。

**事業の概要**

- 1 首都圏私鉄とのタイアップ
  - ・首都圏私鉄(京浜急行電鉄、京王電鉄、小田急電鉄、江ノ島電鉄、京成電鉄、東武鉄道)と連携した観光PRの実施
    - ① 電車内や駅構内でのポスターの掲出
    - ② 観光PRイベントの開催(グループの百貨店等)
- 2 JR東日本(びゅう事業部)とのタイアップ
  - ・山手線、京浜東北線など、首都圏主要路線における車内中吊りポスター掲出
- 3 東京メトロとのタイアップ
  - ・メロビジョン(車内ドア上モニター)における観光PR映像の放映
- 4 事業費  
17,600千円(県8,800千円、その他市町等8,800千円)
- 5 交付先  
(公社)石川県観光連盟

これまでの見直し状況

施策・課題の状況							
<b>施策</b>	首都圏誘客500万人構想の推進				<b>評価</b>	B	
<b>課題</b>	効果的な情報発信						
	<b>指標</b>	<b>首都圏からの入込客数</b>				<b>単位</b>	千人
	<b>目標値</b>	<b>現状値</b>					
	平成27年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	5,000	2,427	2,320	2,338	2,426	2,419	
<b>事業費</b>							
	(単位:千円)	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
<b>事業費</b>	予算			8,000	8,800	8,800	
	決算			8,000	8,800	8,800	
<b>一般</b>	予算			8,000	8,800	8,800	
	決算			8,000	8,800	8,800	
<b>事業費累計</b>				8,000	16,800	17,600	
<b>評価</b>							
<b>項目</b>	<b>評価</b>	<b>左記の評価の理由</b>					
事業の有効性  (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)	B	首都圏からの入込客数については、新幹線開業前の出控えが懸念される中、首都圏等での情報発信を行った結果、前年と同水準を確保できた。					
今後の方向性  (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	継続	引き続き、新幹線開業によって高まった本県への関心を維持していくため、首都圏の交通事業者とタイアップした情報発信の取り組みを展開する。					